

新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名	冠山峠道路（一般国道417号）	事業区分	一般国道	事業主体	直轄
起終点	自：岐阜県揖斐郡藤橋村塚奥山 至：福井県今立郡池田町田代	延長	7.8 km		

事業概要

一般国道417号は、岐阜県大垣市と福井県南条郡河野村を結ぶ延長約150kmの幹線道路で、岐阜県西美濃地域と福井県丹南地域等の連携を強化する重要な路線である。

事業の目的、必要性

冠山峠道路は、岐阜、福井県境に位置し、峠部の交通不能区間の解消を図り、地域間の交流を促進することにより、地域の活性化に大きく寄与するものである。

全体事業費	約230億円	計画交通量	3,100台/日
費用便益比	B/C	総費用	総便益
	2.0	197億円 事業費：184億円 維持管理費：13億円	387億円 走行時間短縮便益：394億円 走行費用減少便益：23億円 交通事故減少便益：-30億円
			基準年 平成15年

事業の効果等

- ・ 物流の効率化の支援（代替道路である林道を総重量25t車両が通行できない）
- ・ 地域づくりの支援（現道に通行不能区間が存在）
- ・ 地域づくりの支援（藤橋村役場と池田町役場間の移動に相当時間を要する）
- ・ 道路の防災対策・危機管理の充実（現道に事前通行規制区間が存在）

関係する地方公共団体等の意見

冠山峠道路は、地域の活性化・地域連携の支援のために必要不可欠な道路であることから、鯖江市長等関係3市5町2村の首長等で構成される「冠山トンネル(国道417号)早期開通促進期成同盟会」をはじめとする関係各機関より、早期整備の強い要望を受けている。

事業概要図

